

今月の話題「春のたより」の受け取り方

伊豆の河津町でカワツザクラが発見されてから、今年で70年だそうです。この早咲きの桜を鑑賞する「河津桜祭り」が、今年は2月1日(土)から28日(金)にかけて開催される予定でした。私は2月1日に河津町を通りかかり、河津川沿いの桜並木を見る機会がありました。しかし、この日から祭りが始まるはずの肝心の桜は、なんと、全く、一輪も咲いていませんでした。その後桜祭りは3月1日から9日まで延長され、この原稿を書いている今、半月遅れて、見頃になっているそうです。例年より大きく遅れて開花した桜ですが、生き物の活動が、皆遅れているかと思えばそうではなく、葛葉緑地のウグイスの初鳴きは、今年は2月18日に聞かれましたが、昨年は21日に鳴き、ほぼ同じでした。

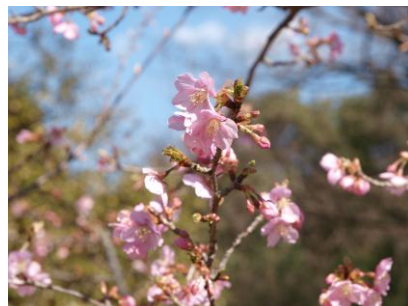
生き物により、春の感じ方がこんなにも違うのはなぜなのでしょう？ それは桜が、気温の蓄積により春の到来を捉えているのに対し、ウグイスは日長の長さにより季節の変化を捉えて、鳴いているからなのです。カワツザクラではありませんが、ソメイヨシノの場合、次の年の春に咲く花芽は、前年の夏には作られていて、秋から冬にかけて休眠しています。寒い時期が一定期間続き、気温が上昇してきて休眠から目覚める(休眠打破)と、その後の気温の蓄積により開花に至ります。ソメイヨシノでは「桜の開花400度の法則」というものがあり、2月1日を休眠打破の日と仮定し、そこから毎日の「平均気温」を積算していったら400度を超えた日

に開花すると言います。この方法で計算した開花日は実際の開花日と比較して、数日程度の誤差で予測できると言います。今年のようになかなか気温が上昇しなければ、気温により春を感じている植物は春の活動が大きく遅れることになります。

ところが、ウグイスなどの鳥類は気温の変化ではなく、昼間の長さを目で見ることで季節の変化を感じ取っています。日照時間の変化は地球の1年の公転周期から決まっていることで、気温の変化とは関係ありません。ですから多少寒くても、暖かくても、日長の変化は毎年変わらずに繰り返されるので、ウグイスの初鳴きは毎年ほぼ同じ日になるのです。

野鳥がさえずったり、巣作りを開始したりするのは、目から入った日長の刺激を脳の中にある体内時計と照らし合わせて、季節の変化として感じ取り、ホルモンが分泌されて繁殖行動が始まるからです。「ホーホケキョ」と毎年ほぼ同じ日から鳴き始めるのも、この体内時計により季節を見ているからに他ならないのです。では、ずっと曇天が続き、日照が得られない場合は、季節を感じ取れないのでしょうか？

曇天と言っても日中は数万ルクスの照度がありま



カワツザクラ

行事報告



2/15(土) ちびっこあつまれ!冬のしぜん(20人)

参加者の声 ・とても楽しくてわくわくする時間でした。初めて触れるものに子どもの目がきらきらしていました。私も楽しかったです。またあそびに来たいです。
・きょうはたのしかったです。かえるのたまごがびるびるしてて、おもしろかった。きてよかったです



2/22(土) 探してみよう!動物たちのメッセージ(12人)

参加者の声 ・寒い中でしたがシカの食べた跡をみつけたり、もぐらの生活路を推理したり、楽しい時間でした。
・シカのツノ跡や体をこすりつけた跡を実際に見ることができてとても楽しく歩きました。くずはの広場にも色々な動物が生活しているんだということを知りました。



くずはの家 行事案内

日 時	テ ー マ・場 所・講 師	対象・定員	受付開始
3月16日(日) 9:30~11:30	「おたまじゃくしを観察しよう!」 えのきの会水辺分科会・くずはの広場指導員	どなたでも 20名	3月1日
3月22日(土)~ 30日(日) 9:30~16:30	春休み企画展 「いろいろな動物標本展」 場所:くずはの家研修室	どなたでも	当日受付 ※24日は休館日
4月13日(日) 10:00~11:30	「ちびっこあつまれ!」 ~春の自然をさがそう~ くずはの広場指導員	3~6歳の幼児と 保護者20名	4月1日
4月26日(土) 9:30~11:30	「春の野鳥観察」 ~夏鳥来てるかな?~ えのきの会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 30名	4月1日

す。ちなみに晴天時は10万ルクスほどです。また、晴天時の日の入り1時間前の照度は1000ルクス程度なので、曇っていても十分に季節の変化を感じ取れるのです。

文:くずはの広場所長 高橋孝洋

くずはの家のボランティア活動

2月の活動

定例会:1回目は、雨のためお休みでした。2回目は、薪の積み替えをして、薪割りをしました。臨時ボランティアでは、くすのき広場のクスノキの剪定枝を片付けました。大量にあり、かなりの重労働となりましたが、皆さんががんばってくださり、きれいになりました。
花壇の会:花壇の落ち葉掃きをして、これから生えてくる春植物のために枯草をきれいに取り除きました。
とんぼのせせらぎ:中止でした。

☆これからの活動

定例会:3/20(木・祝)、4/6(日)、4/17(木)
花壇の会:4/4(金)
とんぼのせせらぎ:3/28(金)

この活動は一般財団法人セブン・イレブン記念財団の助成を受けて実施しています。



くずはの家自然観察指導員養成講座

対象:高校生以上。地域で自然観察指導員として活動する意欲があり、全8回の講座に参加出来る方。

日時:4月~11月の毎月第三日曜日 9:30~12:00
①②⑧は9:30~15:30(昼食持参)

費用:3,000円(8回分)

受付開始:3月15日(土)9:00~ 先着25名

- ① 4/20 指導員の心得(吉田直哉氏)
くずは峡谷の自然(くずはの広場所長)
- ② 5/18 水生生物(勝呂尚之氏)
- ③ 6/15 地質岩石(野崎 篤氏)
- ④ 7/20 動物(味埜真理氏)
- ⑤ 8/17 昆虫(梶 真史氏)
- ⑥ 9/21 植物(一寸木 肇氏)
- ⑦ 10/19 自然観察会の作り方(青木雄司氏)
- ⑧ 11/16 野鳥(藤井 幹氏)
実習・修了式(くずはの広場指導員)



行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874

E-mail:kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

3月の休館日

3日、10日、17日、21日、24日、31日

4月の休館日

7日、14日、21日、28日、30日

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの広場観察路マップ

2025年2月26日調べ

①～⑪には観察板があります。
回ってみましょう！

凡 例	
△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実

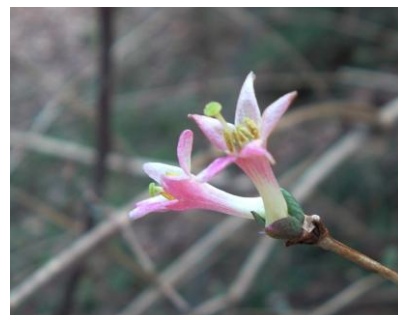


トラツグミ

2月の野鳥

(2月4日～2月25日調べ)

- | | |
|------------------|------------|
| 1、キジバト | 19、エナガ |
| 2、カワウ | 20、メジロ |
| 3、アオサギ | 21、トラツグミ |
| 4、ダイサギ | 22、シロハラ |
| 5、ヒメアマツバメ | 23、ツグミ |
| 6、トビ | 24、ジョウビタキ |
| 7、オオタカ | 25、キセキレイ |
| 8、コゲラ | 26、ハクセキレイ |
| 9、アカゲラ | 27、セグロセキレイ |
| 10、アオゲラ | 28、カワラヒワ |
| 11、リュウキュウサンショウクイ | 29、シメ |
| 12、モズ | 30、イカル |
| 13、ハシボソガラス | 31、アオジ |
| 14、ハシブトガラス | 32、コジュケイ |
| 15、ヤマガラ | 33、ガビチョウ |
| 16、シジュウカラ | 34、ソウシチョウ |
| 17、ヒヨドリ | |
| 18、ウグイス | |



ウグイスカグラ

2月の昆虫

カメムシの仲間

クサギカメムシ
キマダラカメムシ
ツヤアオカメムシ
アシマダラアカサシガメ
クロヒラタカメムシ
コミミズク幼虫

チョウ・ガの仲間

キタキチョウ
カタデハ
ウラギンシジミ
ムラサキシジミ
シンジュキノカワガ

その他の仲間

ムネアカハラビロカマキリ卵しょう
ミツノゴミムシダマシ
ナガニジゴミムシダマシの仲間



シンジュキノカワガ

くずはの広場トピックス

ミツノゴミムシダマシ…2月5日

名前の通り三つの角を持つ13mm程の小さな甲虫が、古い薪の中から出てきました。頭の中央前部に逆三角形のへらのような堅そうなツノが1本。頭の付け根寄りに、茶色の毛が生えた角が左右に一对。この面白い形の角を持つのは雄だけで、朽ち木に生えたキノコを食べながら、ひっそりと暮らしているそうです。

シンジュキノカワガ…2月26日

鳥の羽根のような蛾を発見。鮮やかなオレンジ色の体に、オレンジ色と青色のコントラストが美しい後ろ翅。幼虫はニワウルシ(別名:シンジュ)が食草で、共に分布を広げているようです。本来、南方で蛹越冬するため、この時期にこの地域で成虫なのは珍しいとのことでした。